

法人名	社会福祉法人ささゆり会
事業所名	小規模多機能ホーム サンライフ岡田

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	1人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りの回数を増やす。朝 10:00 にしているが、14:00 にも行うようにし、利用者様の情報の共有ができ、職員全体で統一した介護が出来るようにしていく。 ・利用者様や家族様から得た情報は、職員全体で共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・10:00・14:00 と 2 回申し送りがあるため、利用者様の情報が分かる。2 回申し送りがあることで、入浴・訪問などがある場合でも 1 回は参加できている。申し送りで家族様からの連絡帳に書かれた本人様の家での様子や要望、夜間の様子などの共有は出来ていると思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11	2		14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	3		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	10			14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	2		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りを増やすことで、午前・午後の利用者様の体調管理が出来ている。看護師からの申し送りの記録もスタッフ間で共有できている。新しく入所された方への声かけや配慮もしている。ミーティングにて新規利用者の情報共有が出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りをする時点で、送迎・訪問・休み等で不在の職員は申し送りの記録を読むが、申し送り中の詳しいところまで伝わっていないこともあると思う。本当に職員全体が情報の共有が出来ているか不安を感じる点がある ・訪問と送迎以外の利用者のご家族とのコミュニケーションがなかなかとれない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りの回数を増やし、情報共有の機会は増えているが、口頭での申し送り等もあり共有できていない情報もある。口頭での発言も、申し送りの司会者が書き留めるようにする。特に重要な申し送りはマーカーを引くなど分かりやすいようにする。 ・利用者様毎の担当職員を決め、家族様との関係を築けるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	8人	人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用者様のプランはパソコンで見られるようになってきているが、印刷しケースにも挟み、パソコンが苦手な職員でも見やすいようにする・利用者様の目標、～したいの気持ちを会議や申し送りで検討し、職員間で共通の認識を持って支援をおこなっていく
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・パソコン上でプランを見れる職員もいれば、操作が難しく見れない職員もいる。印刷しケースに挟むようになっていたが、全員分出来ていない。また見る時間がない。・個々人で利用者様の思いを汲み取っているが、それが全員で共有するところまで出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	8		14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	7		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	9	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	7	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・～したいと言える利用者様には希望に添えるように援助が出来ている。利用者様が～したいと言えない方に関しては家族様が希望されている支援をおこなうようにしている。・月1回の会議の場で、利用者様情報や家族様情報、職員間の情報共有が出来ている。・利用者様の本当の目標は推測するしかないことが多く分からないことも多いが、会話をすることでコミュニケーションを取り、利用者様が今何を考えているのか理解するようにしている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・全員分のケアプランの把握が出来ていない。利用人数の増加により情報が混ざり混乱してしまう。・ケアプランを利用者全員分印刷し、ケースに挟めていない。・日々の業務に追われており、あまり関わる事が出来ていない。関わった内容を共有するようにしているが、次の対応に活かしていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様のケアプランを個人のケースに挟むのではなく、一覧できるファイルを作成し見やすくする。・ケアプランの内容を把握し、サービスの提供を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	人	人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・申し送りの回数を増やす。10:00の申し送りの他、全職員が参加しやすい14:00にも申し送りを行う・利用者様や家族様との日々の関わりの中で知りえた情報は、すぐに職員連絡ノートや利用者様ノートに記入し、全職員が共有できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・10:00・14:00と2回申し送りがあるため、利用者様の情報が分かる。2回申し送りがあることで、入浴・訪問などがある場合でも1回は参加できている。・申し送りや職員連絡ノート、利用者様の連絡帳を活用し状況に変化があれば職員で共有し対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	9	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	10			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		9	3	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9	1		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	11		1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様が自身で出来ることは自分でして頂き、出来ないことを手伝うようにしている。・利用者様のその時の状況に合わせて、食事、入浴、排せつ等の介助が出来ている。上司や看護師、家族様と相談し対応できている・体調の変化は申し送りなどで職員間の共有が出来ている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・送迎や訪問に行かない職員は、なかなか自宅での生活環境を知りえる機会がない。・利用者様の以前の暮らしについてある程度は理解しているが10個以上は把握できていない・連絡ノートを見ていない職員がいる。押印がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・知りえた情報を職員全体で共有するため、職員連絡ノートや申し送りに記載し、それぞれが確認した時に押印する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	人	人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・ 独居や高齢者のみの世帯の利用者様が多いため、今までの生活スタイルが維持できるよう、自身で出来ることはして頂きながら、在宅での生活が維持できるよう支援をおこなっていく。・ 利用者様や家族様との日々の関わりの中で知りえた情報は、すぐに職員連絡ノートや利用者様ノートに記入し、全職員が共有できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・ 手伝いしすぎず、出来ることは自分でして頂くよう心がけた。今までの在宅生活が継続できるよう、サービスを組み合わせ提供している。・ 連絡ノートや訪問ノートなどにより状況の変化など職員・家族様と共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		11	3		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	5		14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	6		14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			10	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 連絡ノートや訪問ノートなどにより状況の変化など家族様と共有している・ 訪問や通いなど、利用者様が自宅での生活が継続できるようサービスを提供出来ている。・ 1人暮らし等で地域の見守りが必要な方は、地域包括センターなどに相談出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ すべての利用者様に出来ているわけではない。・ 家族様でも利用者様の生活スタイルや人間関係が把握できていないことが多く、把握が難しい。利用者様本人に伺っても不明な点が多い。・ コロナ禍ということもあり、地域の方と話す機会がない。地域の事がわからない。・ 施設の職員が関わっていない時間の過ごし方が把握できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ 送迎や訪問時に家族様ともコミュニケーションを図り、自宅での過ごし方や地域の情報を得ていく。またその情報を記録し、他職員と共有できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	12人	1人	人	14人

前回の改善計画

- ・家に帰れていない利用者様には家族様に協力を求め、月に1回からでも帰れるようにしていく。
- ・変化への気付きは出来ていることが多いため、それを忘れずに日々の記録に

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・家に帰れていない人も、週に1回・月に1回と帰れるよう家族様に話し、一部協力を得られた。どうしても難しい方に関しては、外出などで家族様に接する機会を作った。
- ・変化に気付き、忘れず記録に残すことが出来るようになってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	7	1	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	2		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	9	2		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	12	1		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・個々のニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」の提供が出来ている。急な日程変更も柔軟に対応している。
- ・夜勤日誌や、日勤日誌、利用者様ノートを活用し利用者様の変化に対応。申し送り等で情報の共有をおこなっている。
- ・訪問看護や薬局等、他事業所と協力し、自宅での生活支援を行なっている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員により地域の資源がどういったものを意味しているのか具体的に分からない、また、どのように活用していったらいいかわからない。
- ・利用者様にあった地域資源を探し、家族様に情報を提供出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域資源にどのようなものがあり、何を利用したらより良い支援につながるか。地域資源についての勉強・研修を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	7人	3人	14人

前回の改善計画	・ 契約、担当者会議、運営推進会議などに、事業者職員も参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 一部の職員だが、契約や運営推進会議、担当者会議に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		4	5	5	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	11	14
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?			2	12	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			2	12	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 運営推進会議に、交代で職員が参加している。 ・ サービス機関との会議については、主にケアマネ (管理者) が出席している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ケアマネ、相談員等、一部の者しか会議に参加できていない。職員配置、現場状況から、複数人の職員が現場から抜けることが難しい。 ・ コロナ禍であり、地域行事に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 引き続き、契約、担当者会議、運営推進会議などに、事業者職員も参加できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	8人	3人	14人

前回の改善計画
・介護ソフトの事務連絡で、管理者や相談員個人と文書のやり取りが出来るシステムがあるため、直接意見を記入してもらう ・匿名を希望する職員の事も考え、意見箱の設置を行い周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・意見箱の設置ができていない。パソコン上での意見のやり取りは一部職員のみ出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3	4	4	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	1	2	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?			5	9	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・月1回の会議で、職員の意見を言う機会がある ・苦情があれば、職員ノートやパソコンの事務連絡で報告、共有し、すぐに対策がとれている ・近隣住民に対し、騒音等迷惑がかからないよう気を付けている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・意見を言える機会の場が少ない。以前は会議に参加できない場合は事前に意見を聞いてくれていたのに、最近無くなり意見を言えなくなった。 ・コロナ禍ということもあるが、地域との協働した取り組みは行えていない。地域との交流がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・月1回の会議では、事前に参加できない職員に意見を聞いたうえで開催。会議の内容は全員が閲覧・押印したことを確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 終業時間内に外部研修に参加できるようにする。 ・ 常勤、非常勤を問わず、1年に1回は外部研修に参加できるよう計画していく。 ・ ヒヤリがあれば、ノートに記入するだけでなく、申し送りで共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部研修に一部職員が参加できたが、人力的な問題や勤務時間のこともあり、全員が受けることは出来なかった。事故報告、ヒヤリハットがあった時は、申し送りで職員間の共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	8	2	3	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6	2	6	14
③	地域連絡会に参加していますか			3	11	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		9	3	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人で資格取得サポートを行っている(介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員等) ・ 法人全体の全体会議で、研修に行った職員の報告を共有している ・ リスク委員会、事故報告書、ヒヤリハットノートなどでリスクマネジメントに取り組んでいる 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒヤリハットの件数が少ない。ヒヤリに気付いていない可能性や、書き込み忘れの可能性がある ・ 一部職員のみ研修に参加できている。研修に参加する時間がない ・ 研修には行ったが、施設職員にフィードバック出来ておらず、他の職員の知識・スキルアップに繋がっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修に行った際は、研修報告書を自由に閲覧できるようにし、また、施設内で発表する場を作り、職場全体の知識・スキルアップにつなげる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 8・9日 (14:00 ~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度についての研修を受ける・丁寧な言葉掛けを心がける・スピーチロックや私語がないよう、注意し合える環境を作る
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度の研修を3人受けることが出来た。・慣れが出てきたこともあり、丁寧な言葉かけが出来ていないことがあった。私語を注意し合える環境が作れなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	2	1		14
②	虐待は行われていない	13	1			14
③	プライバシーが守られている	9	4	1		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している			2	12	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	3	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・虐待や身体拘束を行っていない・プライバシー保護に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度の研修を受けたが、職員内で研修内容を共有できていない。・待ってください、しないでください等のスピーチロックが見られる。・利用者様の見える場所に書類を置いてしまっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・書類の管理に気を付ける。利用者様が見られる場所に置いておかない。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ささゆり会	代表者	笹山 周作	法人・ 事業所 の特徴	小規模多機能ホームサンライフ岡田は、法人の4つの基本理念（①基本的人権の尊重、②健全育成・援護の実現、③社会的自立の助長、④地域福祉への貢献）のもと、利用者様が住み慣れた地域で継続して生活できるよう、利用者様・家族様の支援をおこなっています。
事業所名	小規模多機能ホーム サンライフ岡田	管理者	中野 雄介		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人(文書のみ)	2人	1人	1人(文書のみ)	人	4人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	申し送りの回数を増やし、利用者様・家族様のニーズや情報を職員間で共有し、ケア内容が統一出来るようにしていく。	午前・午後の2回の申し送りにより、利用者様・家族様の情報の共有がしやすくなった。	職員の方がどのようなことを考えているのかよく分かりました。	
B. 事業所のしつらえ・環境	小規模多機能ホームの入り口が分かりやすいよう対策を行う。	同じ建物に、デイサービス、居宅介護支援事業所、小規模多機能ホームがあるため、分かりやすいように案内のラミネートを設置。		新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策を徹底し、利用者様が安心して過ごせる施設の環境を作っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍があけたら、地域行事への参加や、地域の方を招いた行事の開催を行っていく。	新型コロナウイルスにより、地域への関りはほぼ出来ていない。	地域の行事などに参加出来ますか。地域との協力はどのような事を考えていますか。	コロナ禍があけたら、地域行事への参加や、地域の方を招いた行事の開催を行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	開設より1年が経過したが、地域の方にまだどういった施設かあまり知られていないので、施設の情報発信していく。	少しずつ、地域の方からの問い合わせなどが増えてきた。		
E. 運営推進会議を活かした取組み	今まで決まった職員しか参加をしていなかったため、参加する職員を交代制にし、直に地域の方の思いを感じ取れるようにしていく。	現場の職員が運営推進会議に交代で参加し、自分の思いなどを発言できるようになった。	どのような活動をしているのか分かって安心です。	地域の方や、家族様、利用者様と情報交換を行い、共に課題が解決できるような場にしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	火災（昼・夜）の訓練のほか、水害対策や不審者対策などにも力を入れていく。	火災訓練に加え、洪水を想定した土嚢を使った訓練も行った。不審者対策も、カメラやセコムを活用し対策している。	地域の方なども参加されていますか。コロナ禍だから難しいですか。	緊急時、しっかり行動できるよう、引き続き火災（昼・夜）の訓練のほか、水害対策や不審者対策などにも力を入れていく。